

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
礼儀正しく思いやりのある児童
《体》心身ともに健康で、命を大切にす児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
学校だより 第701号
令和5年8月25日

2学期に向けて

上戸小学校長 山岸 修

夏休みは、2学期に向けて、様々な準備をします。その一つが整理整頓です。上戸小学校の階段下の倉庫を整理しました。このような倉庫や物置の整理の手順は決まっています。

1. 中のものを全部外に出す。
2. 不要なものと必要なものに分ける。
3. 不要なものを捨てる。
4. 倉庫・物置の中を掃除（掃いて拭く）する。
5. ものを分類・整理して倉庫に入れる。

階段下の倉庫には、入ると左右に大きなスチール製の棚（約180×180×60 cm）が2つあります。倉庫の中のものを全部出した時点で、このスチール製の棚の一部がボロボロに錆びていることがわかりました。湿気が多く、結露するのでしょうか。計画外でしたが、棚も外に出すことにしました。おかげで手順4の「倉庫の中の掃除」もしっかり行うことが出来ました。棚の錆びは、サンドペーパーで磨いて、さび止め剤を塗りました。最後に、外に出したものを分類・整理して中に入れました。



すっきり片付いた階段下の倉庫

実は、4年前に教頭でこの学校にいた時に、やろうと思っていたので出来なかったのです。4年越しの思いを実現させました。自己満足・自画自賛ですが、とてもすっきり片付いたと思います。

この他に、教室のエアコンのフィルターの掃除・廊下のワックスがけなども行いました。とても暑い夏休みでしたが、準備万端整えました。保護者の皆様、上戸地区の皆様、2学期も何卒、よろしくお願いたします。

親子議会

8月4日、令和5年度珠洲市親子議会が開催され、本校からは6年初鳥 凧音さんが子ども議員として参加しました。地震で不安だったけれども、励ましの手紙をもらって感動したこと。自分達も他の地域で被害にあわれた方に何かできないか考えたことから、珠洲市として他地域の被災地には、どのような支援を行っているかという質問を行いました。堂々とした態度でのぞむことができました。発表原稿を紹介します。



現在、地震が多発しています。地震によって、怪我をしまったり、命を落としてしまったりしています。また、家が壊れるという被害もあります。5月に珠洲市で震度6強の大きな地震が起き、たくさんの被害が出ました。僕達も地震が起きないか不安な日々を過ごしていました。そんな時、上戸小学校宛に輪島市の小学校から一通の手紙が届きました。その手紙を読んで僕はとても感動しました。手紙の内容は、地震による被害は大丈夫かということや、一緒に困難を乗り越えていこうというものでした。地域は異なるのに、僕たちのことを心配してくれるなんてすごく優しいなと思いました。

この経験から、他の地域で被害にあわれた方に支援ができるのではないかと考えました。考えた取組は2つです。1つ目は、被害にあわれた方に手紙やビデオメッセージを送ることです。僕たちもそうだったように、被害にあわれた方の心が癒えたり、不安がなくなったりすると思います。2つ目は、家が壊れたり、仮設住宅等に入れなかったりした方を僕らの家に泊めてあげることです。地域は違っても助け合うことで、大変なことも乗り越えられると思います。

そこで質問です。珠洲市では、地震等で大きな被害が起きたとき、他の地域に対しては、どのような支援を行っているのですか。市長さん、ぜひ教えてください。

◇海水浴

7月21日～31日の内の7日間、海水浴場が開かれました。最終日の31日は雨のため中止になりましたが、それ以外の6日間は天候に恵まれ、のべ74人の参加がありました。当番日誌を見ると、子ども達はどの日も時間を守り、元気いっぱい仲よく遊んでいた様子うかがえました。保護者の皆様方におかれましては、お忙しい中、そして暑い中、海水浴場の設置から管理、運営、そして撤去作業まで行っていただき、本当にありがとうございました。お陰様で、子ども達は、海の楽しさを満喫し、素敵な夏の思い出をつくることができました。



◇オンライン登校

今年度も、夏休み中に各学級でオンライン登校日を2回設定しました。子ども達は、久しぶりに先生や友達の顔をみて、学習の進み具合を確認したり、お互いの夏休みの様子を報告したりして、とても嬉しそうでした。



GIGAスクール構想が始まって、今年は3年目になります。授業においても、写真を撮ったり発表用の資料を作ったり等、それぞれの学年に応じた積極的なタブレットの活用をしています。子ども達の主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、2学期からも取り組んでいきたいと思ひます。

◇平和教育

8月9日の全校登校日に、平和集会を実施しました。まずは、校長先生から、戦争について、原爆投下された国は世界で日本だけであることやたくさんの方が亡くなったというお話がありました。次に、本年度で5年目となる「どんぐりの会」の皆様による読み聞かせがありました。これらのお話を聞くことで、戦争の悲惨さや平和への願いの大切さを学ぶことができました。集会の最後には「にじ」の歌を全員で歌いました。集会後の感想では、たくさんの子が手を挙げて、感じたことを自分の言葉で素直に表現していました。「どんぐりの会」の皆様、子ども達の心に響くような工夫を凝らした読み聞かせをしていただき、ありがとうございました。今後も機会をとらえて、平和への思いを伝えていきたいと思ひます。



 9月行事予定 	
1日(金)	始業式
4日(月)	夏休み作品展(～8日) 3・4年生生き物観察会②
6日(水)	委員会
7日(木)	佐伯先生読み聞かせ
8日(金)	学校運営協議会②(14:40～16:30) すこやか会 40周年記念行事実行委員会(16:30～17:30)
11日(月)	PTA安全指導
14日(木)	たんぼぼさん読み聞かせ
15日(金)	安全点検 SDGs学習(3～6年)
18日(月)	敬老の日
19日(火)	児童朝会
21日(木)	佐伯先生読み聞かせ
22日(金)	PTA役員会④・学年委員合同会議(18:00～19:00)
23日(土)	秋分の日
27日(水)	指導主事訪問B 下校 14:40
29日(金)	バス遠足(1～4年)

北国俳壇【7月】

秀作:よく光る ほたるがまうよ 田んぼみち 2年 鱉 千珠子
いちごがり いっぱいたべるぞ うでまくり 2年 三上 寛太
佳作:なつのうみ だいやもんどだ きらきらと 1年 三上 咲良
あみ戸から 山風入って 気持ちいい 3年 吾郷 梨愛奈

保護者の方から

みなさん、今年の夏は沢山思い出ができましたか？
コロナも5類へ引き下げられ、今年の夏は今まで以上に
沢山の思い出ができたと思ひます★
2学期も夏休み以上に楽しく過ごしていきましょうね！
5年 学年委員 徳力 美鈴

1年生

プールにはいったよ

プールでおにごっこをしました。とてもたのしかったです。すこしおよげました。さいしょは、すずはちゃんがおにでした。つかまったけど、たのしかったです。

(吾郷 友梨奈)

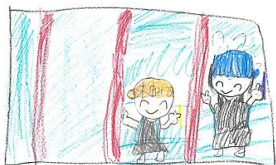


プールでおにごっこをしました。かけっこで1いになりました。とってもたのしかったです。はなぶくぶくができました。

(角 珠々葉)

こうちょうせんせいがおじぞうさんになって、みんなでみずをかけました。たのしかったです。みんなで、ぼうさがしもしました。フラフープくぐりができました。

(三上 咲良)



ぼくはみずがこわかったけど、じょうずにたのしくプールにはいれました。ぼうをなげるのがたのしかったです。ぼうをじょうずにとってこれました。

(角野 晴隆)

わたしは、プールでこうちょうせんせいのみずをかけました。シャワーがつめたかったです。プールがたのしかったです。はなぶくぶくがちょっとできました。

(柚 みつめ)

2年生

平和集会の感想・夏の俳句

今日、本を読んでくださってありがとうございました。これからはへいわのことを、自分でりかいできるようにしていきたいなと思いました。

(荒木 美帆)

わたしが一ばんころろにのこったところは、げんしばくだんでたくさんの人がなくなってしまったところです。たった一このばくだんでたくさんの人がなくなってしまうから、すごくおどろきました。もうせんそうをしてほしくないと思いました。

(川端 純怜)

せんそうのことをおしえてくれてありがとうございました。絵本をよんでくれて、せんそうはとてもこわいとおもいました。らい年もお話を楽しみにしています。

(三上 寛太)

せんそうで、何万人もぎせいになるのがこわいなおもいました。せんそうはこわいんだなということがわかりました。

(寺下 蓮輝)

せんそうでばくだんがおちて、その町の子どももこわかったらうなと思いました。お話をきいて、せんそうのことがよくわかりました。わたしは、またばくだんがふってこないようにねがっています。

(盛 初叶)

せんそうのことをして、まえよりせんそうはこわいなおもいました。本を読んでもらい、せんそうのことをまなべてよかったです。

(吉森 心)

ふうりんの 音色がきれい いい気持ち

(蛸 千珠子)

水あそび すずしくなるよ 楽しいな

(中野 煌有司)

3・4年生

平和集会で学んだこと

「むらさき花だいこん」で女の子がむらさき色の花をあげていたからいい話だなと思いました。わたしはせんそうをしている時に生まれなくてよかったなあと思いました。
(吾郷 梨愛奈)

ぼくは、広島県と長崎県にぼくだんが落とされたと聞いてこわいなと思いました。ぼくはみんながえ顔になるためには正しいことやあいさつをすればいいと思いました。
(紺谷 洗斗)

わたしは、「むらさき花だいこん」に出てきた日中戦争のことは知りませんでした。本の言葉から日本も中国もどちらの人もつらかったり苦しかったりしたんだと思いました。
(加須屋 依里)

日本の人たちは原子ぼくだんでつらい思いをしているから日本から攻めたことはないと思っていました。だけど、中国との戦争で日本から攻めていたことにおどろきました。
(三上 逢海)

わたしはもっともっと戦争や平和やぼくだんのことを知りたいので、調べたり本を読んだりします。外国のこともわからないので、これからは日本だけじゃなくて外国の戦争の話も読んだり調べたりしたいと思いました。
(福田 彩蓮)

わたしが今日分かったことは、戦争をしたどちらもが悪いということです。他にも日本は悪くないと思っていたけど、日中戦争は日本から始めたと知っておどろきました。
(谷内口 優月)

5・6年生

施設・史跡めぐりの感想

施設めぐりでは、珠洲放送センターを見学しました。放送センターには、カメラやパソコン等、たくさんの機械がありました。機械がこわれないように、室温が約20度に保たれていました。また、機械1つが400万円くらいすることにおどろきました。
(家根 大翔)

施設めぐりでは、珠洲市農業協同組合を見学しました。工場の中には、ブロッコリーや梅等、いろいろな野菜が運ばれ、機械で仕分けされていました。運ばれる野菜によって機械を入れ替えているのがおどろいたし、大変な仕事だなと思いました。(徳力 海来)

印象に残った場所は須須神社です。神社自体もすごいなと思ったけれど、神社の周りの森がとても美しく保たれていて、おどろきました。雨が降って大変な中、ぼくたちのために珠洲の歴史を教えてくれた人たちに感謝しています。
(油谷 友希)

ガイドの方から、史跡のことをたくさん学びました。話を聞いて、史跡のことをもっと調べたくなりました。その他にも、国宝や重要文化財などもたくさん調べて学びたいと思っています。今度また、このような機会があれば話を聞きたいです。(初鳥 凧音)

史跡めぐりで驚いたのは、奥能登すず塩田村の職人さんの仕事です。なぜかというと、夜寝ずに、塩の番をしているからです。しかもそれを一人でやっているのを知り、すごいと思いました。珠洲市の史跡は、とても有名なものばかりで、とてもうれしい気持ちになりました。
(谷内 菜子)